児湯圏域

⑱　西都市庁舎（西都市）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎡当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
庁舎	7,313.88 ㎡	ＲＣ造一部Ｓ造（内装木質化）	5	㎥/㎡	38 億 3,421 万円	R3.6

木材使用量（㎥）	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
	木工事	16.70				16.70
	内装工事	14.30				14.30
	外装工事					
	その他					
	計	31.00				31.00
	うち県産材	31.00				31.00
主な樹種		杉				－

設計者：株式会社久米設計

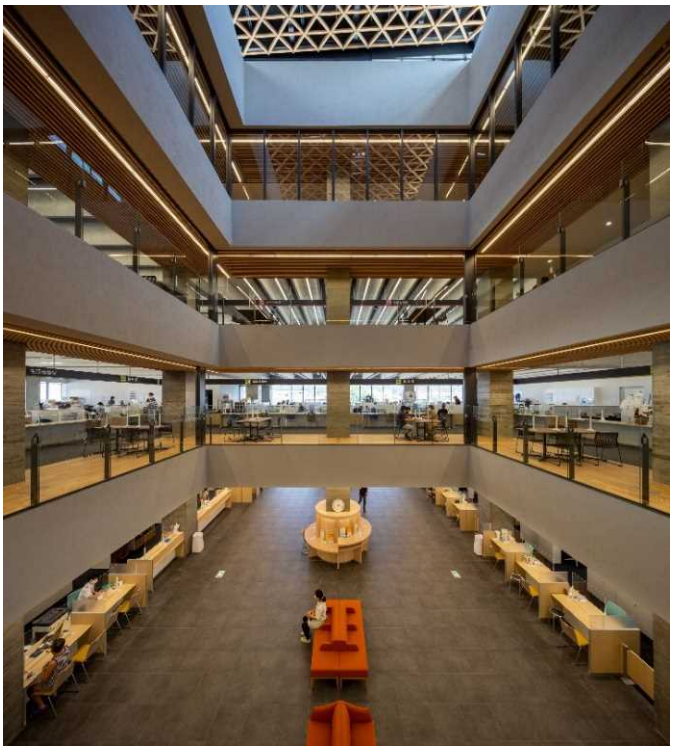
施工者：鴻池組・大和開発・宮内建設特定建設工事共同企業体　　九南・日興特定建設工事共同企業体
九電工・伊達組特定建設工事共同企業体

【建物概要（目的等）】

・杉型枠を用いたコンクリート打ち放しの外壁を基調とし、周辺環境と調和する落ち着いた佇まいを目指した。
・1 階に窓口系部署を集約し、2 階は事業系部署、3 階に総務系部署と教育委員会、4 階に議会を配置した。
・建物中央に設けた 4 層の吹き抜けは、フロアごとの見通しが良く案内性を高めている。
・上部に設けた窓から太陽光を取り込み、中間期には風の通り道となるなど、環境装置としての役割を持たせており、省エネルギーにも寄与している。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等）】

・外壁や一部の内壁・柱は杉板型枠打放コンクリートとし、市産杉材を使用した。
・コンクリートの表面に杉板模様が転写された仕上げは、冷たい印象になりがちなコンクリートに木目の柔らかな表情を与えている。
・浮造り加工を施すことで杉木目の凹凸も転写され、来庁者が手で触れることもできる、見て触れて市産材を感じる仕掛けである。



⑲　町営持田団地（高鍋町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎥当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
公営住宅	124.16 ㎡	W 造	1	0.28 ㎥/㎡	2,300 万円	H22.1

	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
木材使用量（㎥）	木工事	35.10				35.10
	内装工事					
	外装工事					
	その他					
	計	35.10				35.10
	うち県産材	35.10				35.10
主な樹種		杉、桧				－

設計者：株式会社青建築設計
施工者：冨加見建設

【建物概要（目的等)】
・町営住宅建て替え事業による住宅。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】
・構造は在来軸組構法を採用。
・玄関ホールやトイレ等の腰壁にスギ板を採用するなど、落ち着きのある空間となるよう木質化に配慮した。

⑳　町立わかば保育（高鍋町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎥当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
保育所	767.33 ㎡	ＲＣ造 （内装木質化）	1	㎥/㎡	20,233 万円	R4.12

設計者：エスワイエヌ設計工房

施工者：株式会社岩切建設　　株式会社九電工高鍋営業所　　株式会社中岡工業

【建物概要（目的等)】

・町内唯一の公立保育園として昭和 48 年に建設された施設の老朽化や狭隘化を改善するために、大規模改修を実施した。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】

・既存建物は RC 造であるが、内装の木質化を図った。

・園児が温かみのある空間で心地よく過ごせるよう、床材や腰壁材、建具枠などに木材を使用している。

㉑　西米良村新庁舎（西米良村）

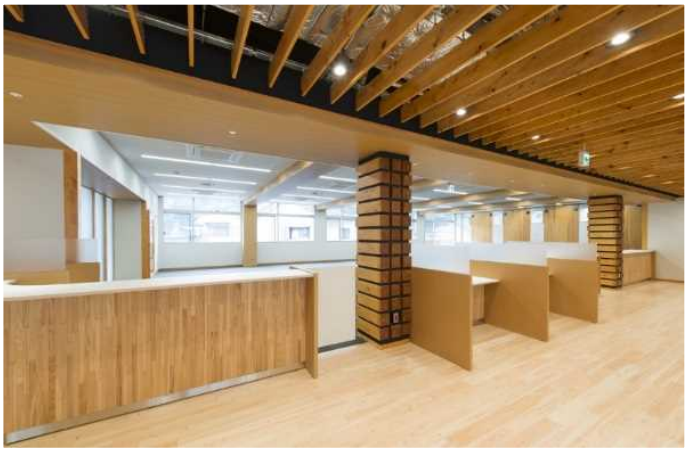
用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎡当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
庁舎	1,552.32 ㎡	S 造一部 RC 造（内装木質化）	4	㎥/㎡	5 億 6,857 万円	H31.3

木材使用量（㎥）	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
	木工事		2.29	33.18		35.47
	内装工事	12.05			3.96	16.01
	外装工事	1.66				1.66
	その他					
	計	13.71	2.29	33.18	3.96	53.14
	うち県産材	13.71	2.29	33.18		49.18
主な樹種		杉、桧	杉	杉	桧	－

設計者：株式会社徳岡設計
施工者：坂下・河野特定建設工事共同企業体　　株式会社みやえい　　株式会社伊達組

【建物概要（目的等)】
・施設の老朽化対策や防災拠点施設としての機能性向上等を目的に建て替えられた役場庁舎。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】
・内装木質化を図るため設計段階から関係部署や製材業者と打ち合わせを行い、木材供給情報を共有し地域材の活用を図った。
・耐震要素である CLT パネルをそのまま内装仕上げとし、外部の直接降雨にさらされるバルコニーは、手摺りに高耐久高熱処理をした村産スギ材を活用することで木材の良さを引き立てる施設とした。



㉒　ふたば園（西米良村）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎡当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
保育所	727.82 ㎡	W 造	1	0.22 ㎥/㎡	2 億 2,220 万円	R2.7

	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
木材使用量（㎥）	木工事	149.80	11.10		39.80	200.70
	内装工事	14.10			15.90	30.00
	外装工事					
	その他					
	計	163.90	11.10		55.70	230.70
	うち県産材	163.90				163.90
主な樹種		杉、桧	杉、桧			－

設計者：株式会社ごとう計画・設計
施工者：河野建設株式会社

【建物概要（目的等)】
・施設の老朽化対策と認定こども園に移行するために建て替えられた保育施設。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】
・施設を有効に活用するため、保育室と遊戯室間の木製建具を開閉することで様々な行事に対応できる施設とした。
・小屋組に張弦梁を採用し木造での大空間確保とデザイン性に考慮した。

㉓　西米良村松之本避難住宅（西米良村）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎥当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
公営住宅	76.02 ㎡×2 棟	W 造	1	0.24 ㎥/㎡	4,327 万円	R2.12

木材使用量（㎥）	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
	木工事	35.20				35.20
	内装工事	1.30				1.30
	外装工事					
	その他					
	計	36.50				36.50
	うち県産材	36.50				36.50
主な樹種		杉、桧				－

※木材使用量は 2 棟分

設計者：ゆうぼく人　川添英司
施工者：海野建設株式会社

【建物概要（目的等)】
・災害時の避難で感染症や疾病など一般避難者と離隔する必要がある方や被災者で住宅に困窮している方の支援を目的に避難住宅として整備した。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】
・早期完成を目的に、一般に流通している木製パレットを屋根、壁、床の構造材に使用した。

㉔　めばえ保育園（木城町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎡当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
保育所	1,209.58 ㎡	W 造	1	0.19 ㎥/㎡	2 億 4,612 万円	H26.2

	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
木材使用量（㎥）	木工事	159.40	23.00		22.50	204.90
	内装工事	46.40	2.80		0.20	49.40
	外装工事					
	その他					
	計	205.80	25.80		22.70	254.30
	うち県産材	205.80	25.80			231.60
主な樹種		杉	米松		針葉樹	－

設計者：株式会社ごとう計画・設計
施工者：株式会社桑原建設　　森ガス水道工事有限会社

【建物概要（目的等)】
・旧中央保育所の老朽化や児童の増加による建物の狭隘化対策のため、建て替えられた保育施設。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】
・児童の安全や保育の環境づくりのため、壁等に木材を使用している。

㉕　ふれあい館　輝らら（木城町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎥当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
デイサービス	720.8 ㎡	W 造	1	0.21 ㎥/㎡	3 億 3,902,万円（W 造 4 棟、S 造 1 棟）	H29.8

	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
木材使用量（㎥）	木工事	134.20	4.70		31.80	170.70
	内装工事	19.90				19.90
	外装工事					
	その他					
	計	154.10	4.70		31.80	190.60
	うち県産材	154.10				154.10
主な樹種		杉	ﾚｯﾄﾞｳｯﾄﾞ		針葉樹	－

設計者：株式会社ごとう計画・設計
施工者：株式会社桑原建設

【建物概要（目的等）】
・高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしが可能となるよう地域包括ケアシステムの構築が求められている中、通所介護事業及び介護予防・日常生活支援総合事業を展開するための拠点施設。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等）】
・床・壁面・天井に木材を使用しており、利用者のみならずサービス提供者にもリラックス効果があり、相互のコミュニケーション及び介護予防事業がより円滑化される。

㉖　町営ひばりが丘住宅二（川南町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎥当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
公営住宅	58.67 ㎡×19 戸	W 造	1	0.32 ㎥/㎡	2 億 2,420 万円	H21.7

木材使用量（㎥）	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
	木工事	18.80				18.80
	内装工事				0.55	0.55
	外装工事					
	その他					
	計	18.80			0.55	19.35
	うち県産材	18.80			0.55	19.35
主な樹種		杉、桧			桧ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ	－

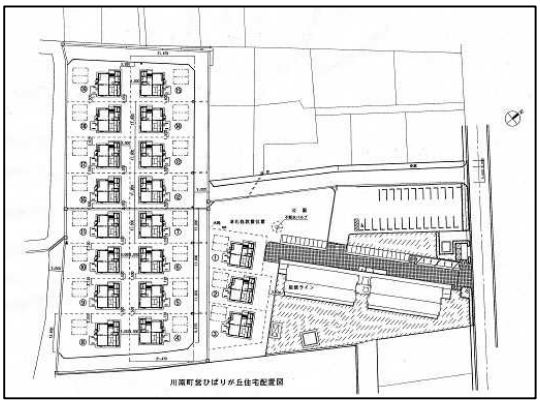
※木材使用量は 1 棟分
全戸（19 棟）同数量を使用

設計者：川南町建設課　黒木誠一

施工者：株式会社山下建設　　有限会社坂崎建設　　有限会社岸本建設
成瀬建設　　浜砂建設　　丸の工務店　　有限会社楠本鉄工建設

【建物概要（目的等)】

・川南町への定住を促進することにより人口の減少を抑制し、健康で文化的な生活を営むに足りる住環境を整備することで、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする住宅。



㉗　川南町総合福祉センター（川南町）

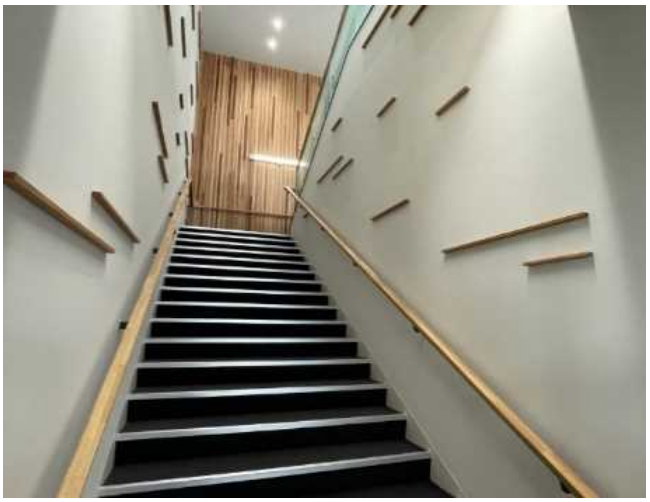
用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎥当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
事務所・児童福祉施設・集会場	2,736.45 ㎡	ＲＣ造	2	㎥/㎡	117,948.6 万円	R4.3

木材使用量（㎥）	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
	木工事	17.90			5.50	23.70
	内装工事		0.30			
	外装工事					
	その他		0.30			0.30
	計	17.90	0.60		5.50	24.00
	うち県産材					
主な樹種		杉				－

設計者：有限会社野添設計
施工者：柴坂建設株式会社　　株式会社久家電気工事　　有限会社サンワ設備工業

【建物概要（目的等)】
・町民の生活文化の向上と社会福祉の増進を図るため、川南町庁舎北側に建てられた子育てや福祉の総合支援拠点施設。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】
・外来者が利用できるスペースの天井材や壁材、手摺等に木材を使用した。
・遊戯室には木製遊具をそろえ、子供達が木と触れ合いながら遊べるスペースとした。
・外観についても１、２階外部の軒裏に木材を使い、バルコニーに設置したアルミルーバーは木目化粧としている。



福祉課
こども支援室

㉘　春の山団地 4-1、4-2 棟（都農町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎥当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
公営住宅	666.6 ㎡ (333.3 ㎡×2 棟)	W 造	2	0.40 ㎥/㎡	1 億 9,321 万円	R5.4

	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
木材使用量（㎥）	木工事	141.05	3.40			144.45
	内装工事	9.51				9.51
	外装工事					
	その他					
	計	150.56	3.40			153.96
	うち県産材	145.14				145.14
主な樹種		杉、桧	ﾚｯﾄﾞｳｯﾄﾞ			－

設計者：エスワイエヌ設計工房
施工者：株式会社河北　　株式会社九電工

【建物概要（目的等)】
・建設後約 50 年を迎え、外観や屋根の劣化による老朽化が進んでいたため、「都農町公営住宅等長寿命化計画」により、建替えを行ったもの。
・1 階と 2 階を 1 世帯で使用する「メゾネット型」の子育て世代向けの公営住宅。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】
・構造は在来軸組工法を採用。
・柱や梁、土台などに、県内産の杉や桧をふんだんに使用している。

㉙　春の山団地 6-1、6-2 棟（都農町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	㎥当たりの木材使用量	建設事業費	竣工
公営住宅	487.2 ㎡ (243.6 ㎡×2 棟)	W 造	1	0.17 ㎥/㎡	2 億 729 万円	R6.11

	工種	製材	集成材	CLT	その他	計
木材使用量（㎥）	木工事	61.00	21.10			82.10
	内装工事					
	外装工事					
	その他					
	計	61.00	21.10			82.10
	うち県産材	61.00	21.10			
主な樹種		桧、杉	杉			－

設計者：有限会社三嶋建築企画設計事務所
施工者：株式会社河北　　株式会社九電工

【建物概要（目的等)】
・建設後約 50 年を迎え、外観や屋根の劣化による老朽化が進んでいたため、「都農町公営住宅等長寿命化計画」により、建替えを行ったもの。
・平屋建ての高齢者世代向けの公営住宅。

【構造概要（木造・木質化に関した特徴等)】
・構造は在来軸組工法を採用。
・柱や梁や土台などに、県内産の杉や桧をふんだんに使用している。